

平成 29 年度 第 7 回
国家資格 キャリアコンサルタント試験

実技試験（論述） 問題用紙

実施日 ◆平成 30 年 2 月 25 日（日）

試験時間 ◆14：30～15：20（50 分）

★注意事項★

1. 逐語記録を読み、解答用紙の問いごとに記述してください。
2. 解答用紙に受験番号・氏名を記入してください。記載漏れがあった場合は採点されません。
3. 試験中は、受験票、腕時計、筆記具（鉛筆、シャープペンシル、消しゴム）以外のもの（定規、メモ用紙、筆記用具入れ等）は机上に置かず、カバンの中などにしまってください。
4. 受験票は、机上の通路側に見えるように置いてください。
5. 試験中は、携帯電話・スマートフォンなどすべての通信機器及び電子機器は使用できません。必ず電源を切って、カバンの中などにしまってください。時計のアラーム等、音の出る機能も使用できません。
6. 試験中は、乱丁・落丁・印刷不鮮明に関する質問以外はお受けできません。
7. 不正行為があったときは、すべての解答が無効となります。
8. 試験終了の合図が告げられたら、直ちに筆記具を置き、監督員の指示に従ってください。
9. その他、監督員の指示に従ってください。指示に従わない場合は、失格となります。

【退席時の注意事項】

1. 試験開始後30分経過した時点で途中退出できます。途中退出する場合には、挙手し、監督員の指示に従ってください。問題用紙はお持ち帰りください。
2. 試験終了時刻5分前からは退出できません。試験終了後、監督員が解答用紙を回収しますので、着席したままでお待ちください。

- 実技試験の合格は、論述試験及び面接試験の両方も合格基準に達することが必要です。
- 平成30年4月3日（予定）に、受験者全員に結果通知書を送付いたします。
- 合格者は、当協会の Web サイトに受験番号を掲載してお知らせします。
(<https://www.icda-careerex.org/result.html>)

厚生労働大臣登録試験機関

特定非営利活動法人日本キャリア開発協会

設問

事例Ⅰ・Ⅱ共通部分と事例Ⅰ、Ⅱを読んで、以下の問いに答えよ（事例ⅠとⅡは、同じ相談者（CL）、同じ主訴の下で行われたケースである）。（50点）

相談者（CLと略）：A、35歳男性、妻と子供一人

情報系の専門学校を卒業したのち、システムエンジニアとしてシステム開発会社で働いており、4回目の転職をしたばかり

キャリアコンサルタント（CCtと略）：相談機関のキャリアコンサルティング専任社員

【事例Ⅰ・Ⅱ共通部分】

CL1：会社が嫌になりまして・・・辞めようかと思うんです。

CCt1：会社を辞めようかと・・・、もう少し詳しくお聞かせいただけますか。

CL2：実は先月、転職したばかりでして、今度こそ頑張ろうと思っていたのですが、その決意も揺らぎそうで。

CCt2：転職したばかりなのに心が折れそうなんですか？

CL3：はい。前の会社は3年勤めたんですが、訳あって辞めまして。今度こそ長く続けたいと思っていたんですが・・・。

【事例Ⅰ】

CCt3：転職して早々に辞めようと思っていらっしゃる。何があったのですか。

CL4：入社してすぐに、上司から怒られまして。やる気をそがれてしまいました。

CCt4：やる気をそがれた感じなのですね。どんなことで怒られたんですか。

CL5：入社したばかりということもあり、いろいろ周りに話しかけていたんです。そしたら「Aさんちょっとは落ち着いて仕事してはどうだ？そんなんじゃ周りも迷惑だよ」と上司から強く言われて。

CCt5：周りに話しかけていたら注意されてやる気をなくしてしまった感じ・・・。

CL6：そうなんです、あまりに静かな職場だったんです。パソコンを叩く音しか聞こえなくて・・・。自分としては息が詰まりそうで。コミュニケーションって大事だと思って、勇気を出して話しかけていた結果がその上司の言葉で。

CCt6：勇気を出して話しかけていたら注意され、がっかりしてしまったということでしょうか。

CL7：本当のがっかりです。今回の会社は自由闊達とのことだったので、入社を決めたんです。システムの会社って、みんなパソコンと向き合ってる静かなところも多いみたいで、自分には合わないんです。賑やかな職場の方が自分に合っていると思い、転職したんです。でも、またもや静かな職場だった。とはいえ、やれることからやっっていこうと思い、職場でとにかく話しかけていたのに。

CCt7：やれることからやっっていこうと話しかけていて上司から強く注意されたんですね。そんなご自身のことはどんなふうに見えますか？

CL8：惨めです。今度こそ、活気のある職場で、積極的に発言し、発信していく自分を目指して入社したんです。またパソコン叩いて作業するだけで終わってしまうかと思うと。自分が目指す発信していく姿にはかけ離れています。闊達な会社って世の中に存在するんですかね・・・。

（後略）

【事例Ⅱ】

- CCt3：前の会社は3年で辞められたんですね。どうして辞められたんですか。
- CL4：職場の雰囲気は自分には合わなかったんです。それに、年齢的にも転職のラストチャンスかと思ひまして。
- CCt4：なるほど、年齢的な問題もあり、転職を考えられたということですね。
- CL5：はい、裏切られた感じがしました。入社の際に聞いていた話と違うんです。
- CCt5：会社のどんなところが不満なのですか？
- CL6：自由闊達と聞いていたんです。全くそんな感じではなくて……。前の会社の時もそうだったんですけど、システムの仕事とはいえ、伸び伸び働きたいんです。それで転職したのですが、今度の会社もやはり自分には合わないのかもしれないです。
- CCt6：思っていた会社と違ったんですね。不運な転職となったことをどう思われますか。
- CL7：転職を後悔し始めました。もう35歳ですから、転職は最後にしたかっただけに残念です。
- CCt7：4回目の転職に失敗してしまったということに関してはどんなお気持ちですか。
- CL8：いい加減、いい会社に出会いたかったです。日頃の行いが悪いのでしょうか。新しい会社でもどうもうまく馴染めなくて。自分なりに努力はしてみたのですが。
- CCt8：年齢的にもかなり厳しくなってきますし、さすがに5回目はきついですよ。もう少しの間、辛抱して我慢してみることはできそうですか。

(後略)

※以下の各問いに対する解答について字数に制限はありません。ただし、解答は全て解答用紙の行内に記入してください。行外および裏面に記述されたものは採点されません。

[問い1]

事例ⅠとⅡはキャリアコンサルタントの対応の違いにより展開が変わっている。事例ⅠとⅡの違いを下記の5つの語句(指定語句)を使用して解答欄に記述せよ(同じ語句を何度使用しても可。また語句の使用順は自由)。(15点)

指定語句

経験 客観視 自己概念 焦点 価値観

[問い2]

事例ⅠのCCt3と事例ⅡのCCt7、CCt8のキャリアコンサルタントの応答が、相応しいか、相応しくないかを考え、「相応しい」あるいは「相応しくない」のいずれかに○をつけ、その理由も解答欄に記述せよ。(15点)

[問い3]

事例Ⅰ・Ⅱ共通部分と事例Ⅰにおいて、キャリアコンサルタントとして、あなたの考える相談者の問題と思われる点を解答欄に記述せよ。(10点)

[問い4]

事例Ⅰのやりとりについて、あなたなら今後どのようなやりとりを面談で展開するか、具体的に解答欄に記述せよ。(10点)

設問

[問い 1]

[問い 2]

事例Ⅰの CCt3 (相応しい・相応しくない)

理由：

事例Ⅱの CCt7 (相応しい・相応しくない)

理由：

事例Ⅱの CCt8 (相応しい・相応しくない)

理由：

[問い 3]

[問い 4]
